

製品名: NCoA-7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14456**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	106kDa

抗原情報

遺伝子名	NCOA7
別名	NCOA7; ERAP140; ESNA1; Nbla00052; Nbla10993; Nuclear receptor coactivator 7; 140 kDa estrogen receptor-associated protein; Estrogen nuclear receptor coactivator 1
遺伝子 ID	135112.0
SwissProt ID	Q8NI08
免疫原	抗血清はヒト NCOA7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 422-471

背景

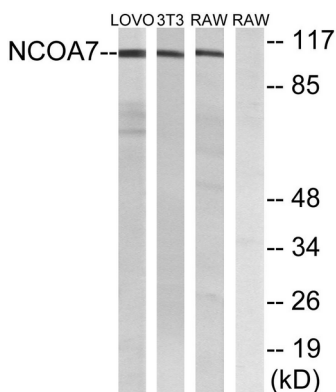
機能: いくつかの核内受容体の転写活性を増強します。ESR1、THRB、PPARG、RARA など、さまざまな核内受容体の共活性化に関

与しています。類似性: OXR1 ファミリーに属します。類似性: 1つのLysM リピートを含みます。類似性: 1つのTLD ドメインを含みます。サブユニット: リガンド誘導性様式で ESR1、ESR2A、ESR2B、THRB、PPARG、および RARA と相互作用します。ヘテロ二量体 AHR-ARNT と相互作用します。組織特異性: 脳で高発現しています。乳腺、卵巣、子宮、前立腺、胃、膀胱、脊髄、脾臓で弱く発現しています。がん細胞株で発現しています。機能: いくつかの核内受容体の転写活性を増強します。ESR1、THRB、PPARG、RARA などの様々な核内受容体の共活性化に関与する。類似性: OXR1 ファミリーに属する。類似性: 1つのLysM リピートを含む。類似性: 1つのTLD ドメインを含む。サブユニット: ESR1、ESR2A、ESR2B、THRB、PPARG、RARA とリガンド誘導性に相互作用する。ヘテロ二量体 AHR-ARNT と相互作用する。組織特異性: 脳で高発現。乳腺、卵巣、子宮、前立腺、胃、膀胱、脊髄、脾臓で弱発現。癌細胞株で発現。

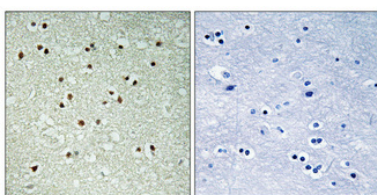
研究分野

核シグナル伝達経路; 核受容体; コアクチベーター/コリプレッサー; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; 補因子; シグナル伝達; シグナル伝達経路; 核シグナル伝達; 核ホルモン受容体

画像データ



NCOA7 抗体を用いた LOVO 細胞、NIH/3T3 細胞、RAW264.7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高压高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。